

令和5年度事業報告

通常の行事やイベントが制限され、活動範囲や交流にも大きく影響を及ぼす未曾有の厄災となった新型コロナウイルス感染症も、昨年5月には、感染法上の分類が、行動制限を伴う2類から季節性インフルエンザと同様の5類に変更され、収束の方向が見えてきました。しかしながら、その後も予断を許さない状況が続き、令和5年度も引き続き、感染予防に配慮しながら厳しい事業運営を余儀なくされました。

このような状況にあっても、センター設立20周年を期し、何とかコロナ禍前の活況を取り戻すべく、低迷する会員数や事業実績の挽回を目指し、諸策に一丸となって取り組んでまいりました。

先ずは、会員拡大と高齢化への対応として、特に女性会員の入会促進の強化をはじめ、やむを得ない事情で就業困難な状況に至った場合は一定期間休業を認め、その間の会費を免除する制度の創設や就業相談の実施などにより、退会抑制に努めました。それらの結果、会員数は年度末で432名、前年度比11名の増となり、令和元年度以降、5年ぶりに増加に転じることができました。また、女性会員の増加に伴い、シルバー事業補助金の加算を得ることができました。

就業機会の拡充に向けては、新規に受注契約を開拓できた一方、除草班の就業会員数の減少により、やむなく公共分の一部の受注を辞退せざるを得なかった状況などもあり、受注契約額は231,590千円で、前年度比97.1%となりました。残念ながら、平成29年度をピークに減少し続けている状況に歯止めをかけるまでには至りませんでした。

普及啓発事業においては、規模縮小ながらも「センター設立20周年記念式典」を11月に開催するとともに、記念誌をの発行、併せてセンターの愛称を募集し、「TOMIしる」に決定しました。今後もセンター事業の普及啓発に努めるとともに、皆様に親しまれるセンターを目指してまいります。

安全適正就業については、「安全は全てに優先する」をコンセプトに、安全講習会をはじめ安全・適正就業推進大会の開催、安全パトロールの実施等により、前年度に続き、事故件数を減らすことができました。

また、デジタル社会の到来を踏まえ、センター事業システムの更新と併せて、昨年9月には、事務所に「デジタル化相談窓口」を設置し、サポート体制を整えるながら、スマホ教室を定期的を開催するなど会員のデジタル機器利活用の促進に取り組み、事業運営の効率化、事務コスト等の削減に向けて、取組を進めてきました。

以下、令和5年度事業計画に掲げた目標数値と事業実績、主な事業の取り組みについて報告いたします。

令和5年度事業計画と事業実績、達成率

項目	事業計画	事業実績	達成率
正会員	480人	432人	90.0%
受注件数	1,500件	1,294件 (内派遣64件)	86.3%
受注契約金額	247,000千円	231,595千円	93.8%
(受託事業)	(130,000千円)	(117,806千円)	(90.6%)
(労働者派遣事業)	(117,000千円)	(113,789千円)	(97.3%)
就業延人員	45,000人日 (内派遣21,000人日)	42,914人日 (内派遣21,579人日)	95.4%
就業率	93.0%	90.5%	97.3%
粗入会率	3.27%	2.91%	89.0%

※ 粗入会率：会員数432人／14,855人(令和6年3月末60歳以上人口)

1. 就業開拓提供事業

より多くの会員に就業の機会を提供するにあたり、高齢者の知識、技能、経験を把握分析し、法令遵守を念頭におきながら、お客様、地域のニーズに対応する仕事の受注を目指すため、以下のことを実施した。

- (1)理事・職員が事業所等訪問を行い、就業機会の継続と拡充の働きかけを行った
- (2)会員による就業紹介
- (3)民生委員児童委員協議会との情報交換会の実施
(10月20、23日の2日間実施、担当理事2名、職員参加)

2. 普及啓発事業

地域社会にシルバー事業への理解と高齢者の加入促進を図るため、以下のことを実施し、また設立20周年記念事業を開催し、地域社会へ感謝する機会とした。独自事業「ギャラリーなごみ」では会員の生きがいづくり、居場所づくりの場として運営し、設立20周年記念の記念品製作も行い、女性会員の就業の場を創出した。

- (1)普及啓発月間(10月)における活動
- (2)設立20周年記念誌の発行及びセンター愛称を公募し「TOMI する」に決定
- (3)ホームページを活用した情報発信
- (4)富谷市の広報紙掲載による普及啓発と会員募集、特に3月号のシルバー特集に当センターの記事が掲載され、広く市民の方に紹介された

3. 役職員研修事業

役職員に必要な知識の習得と資質向上を図るため、外部研修会に参加するとともに内部研修会を実施した。

(1)役員研修会の実施

ア. 黒川地区4シルバー合同役員研修会に役員が参加

○実施日及び場所 令和5年8月9日(水)、
まほろばホール(黒川郡大和町)

○内容(講演) 以下のとおり。

演題① 「県内シルバー人材センターの状況について」

講師 (公社)宮城県シルバー人材センター連合会
事務局長 岩淵 浩一氏

演題② 「新たな制度への対応について」

講師 (公社)宮城県シルバー人材センター連合会

総務係長 小松 史郎氏

イ. 東北シ連協主催理事長等役員・事務局長合同研修会に理事長、職員が参加

○実施日及び場所 令和5年9月26日(火),
山形テルサ1階テルサホール

○内容(講演) 以下のとおり。

演題① 「これからのシルバー人材センター事業の在り方について」

講師 (公社)全国シルバー人材センター事業協会
会長 金子 順一氏

演題② 「高齢者の安全就業について」

講師 篠田総合病院 整形外科
医師 山口 修氏

ウ. 仙台市シルバー人材センター主催安全・接遇講習会に役員が参加

○実施日及び場所 令和6年1月30日(火),
仙台市シルバー人材センター1階「交流ホール」

○内容(講演) 以下のとおり。

演題① 「転倒と腰痛にサヨナラ」

講師 中央労働災害防止協会東北安全衛生サービスセンター
所長 水沼 今日子氏

演題② 「接遇縁遇(せっしんえんぐう)」

講師 石巻市田代島 満福寺
住職 永松 賢道氏

(2)職員研修会の実施

ア. 内部研修会の実施

○実施日及び場所 令和5年12月12日(火),
富谷市シルバー人材センター

○内容 事務分掌について ～ 奥山事務局長説明

4. 相談事業

一般高齢者及び会員、育児支援利用者を対象に、以下のことを実施するとともに、就業等に関する情報を提供した。

(1)入会説明会 毎月1回開催(10～12月は2回開催)

(2)就業相談 随時

(3)育児支援相談 随時

(4)家事支援相談 随時

- (5)会員対象に面談を実施 随時
- (6)継続就業会員希望調査 12月に実施

5. 安全・適正就業の推進

仕事の確保と品質の向上を図り、事故ゼロ・クレームゼロを目指し、顧客の信頼向上に努めた。毎月1日と15日を「安全の日」と定め安全意識の高揚を図り、また各就業現場において危険予知活動を行い、事故を未然に防ぐよう努めた。

- (1)安全・適正就業委員会の開催 (毎月)
- (2)安全パトロールの実施 (年間10回実施)
- (3)各種安全講習会の実施
- (4)安全就業推進計画の遂行
- (5)安全・適正就業推進大会の実施
- (6)安全標語の募集及び表彰
- (7)適正就業の普及・推進(派遣事業の拡大強化)

6. 会員の入会促進

事業計画の目標値をもとに、会員の入会促進に努めた。

- (1)入会説明会の実施 毎月1回開催 (10～12月は2回開催)
- (2)富谷市広報紙への掲載による会員募集 (毎月)、3月号では4ページにわたりシルバー特集が掲載され、入会促進につながった
- (3)新入会員加入促進キャンペーンを実施

7. 独自事業の推進

当センターの特徴的な事業として、書道教室の運営や小物製作販売「ギャラリーなごみ」の運営をおこなっている。これらの事業は、地域の方々にご利用いただき、地域活性化及び交流の場の提供として貢献した。

- (1)書道教室 毎月2回、子供の部11名の生徒で各教室を開催
- (2)小物製作販売「ギャラリーなごみ」

ア. 口込みやチラシ等広報効果により、来客数、他センターやサークルからの視察も増え、女性の就業拡大に繋がった。

イ. なごみの「縁側の美術館」にて、会員による作品展示会を行い、会員同士の交流の場となった。

8. 福祉・家事援助サービスの推進

富谷市が推進する子育て支援事業の託児業務や一時預かりを実施するとともに、従事する会員のスキルアップ講習会を実施した。

また高齢者世帯の増加が進む中、地域住民の福祉ニーズに応えられるよう下記の事業を実施した。

(1) 育児支援サービス

- ア. 子育てサロン「ほっと育く」の継続運営
- イ. 子供の一時預かり
- ウ. 富谷市母子保健事業託児委託業務

(2) 家事援助サービス

- ア. 高齢者及び子育て世代への家事援助

(3) ワンコインサービス

- ア. 富谷市地域包括支援センターとの連携で就業拡大

9. 社会参加活動の推進

地域社会への貢献と「自主・自立、共働・共助」の精神を高めるためにも、ボランティアや地域活動に参加した。

- (1) 子供達の安全・安心を守る巡回活動を各地区で実施
- (2) 「シルバーの日」に各公民館等の清掃活動を実施
- (3) 「街道まつり」において、ゴミステーション回収作業を実施

10. 富谷茶による地域活性化と会員就業創出事業の取組

富谷市より富谷茶復活プロジェクト事業の一環として、年間を通じて既存の氣仙屋茶畑及び富ヶ岡公園茶畑他の肥培管理を行った。収量も増え、販売も実施でき、より多くの人に富谷茶を味わっていただいた。「富谷茶」が希少な食材、その継承を評価され、スローフード協会の「味の箱船」に登録された。主な取り組みは、以下のとおり。

- (1) 5月17日 氣仙屋茶畑において富谷茶摘み式を実施、「焙炉(ほいろ)」により製茶作業を行った。
(生茶葉 2,843 g → 製茶量 633 g)
- (2) 6月5日 摘採機で茶摘みを行い、河北茶生産加工組合の工場で製茶作業を委託した。
(生茶葉 32,500 g → 製茶量 8,000 g)
- (3) 6月22日 日吉台公民館で実施されたとみや学園「富谷茶の歴史から淹れ方まで」に講師として参加し、参加者に富谷茶事業の

説明、富谷茶を振る舞った。

(富谷茶委員 1 名、職員 2 名参加)

(4)9 月 30 日 「テッラ・マードレ・ジャパン 2023」に参加し、来場者に富谷茶を振る舞った。(富谷茶委員、職員参加)

(振舞ったお茶：煎茶 48 杯、機械製茶 172 杯)

(5)10 月 1 日 市のイベント「街道まつり」に参加し、なごみ敷地内において富谷茶事業の活動紹介と来場者へ富谷茶を振る舞った。(富谷茶委員、職員参加)

(振舞ったお茶：煎茶 200 杯、機械製茶 950 杯)

11. 事業運営の効率化及び健全財政の推進

事業運営にあたって、業務の効率的運営を図り、また公益目的基準に適合するよう健全な財政運営に取り組んだ。その一環として、センター事業運営のデジタル化の推進とあわせて会員のデジタル機器の利活用の促進を図るため、9 月よりデジタル相談窓口を設置し、会員からの問い合わせに対応した。また、インボイス制度への対応を行った。

主な取り組みは、以下のとおり。

- (1) 新システム導入により、ショートメールメッセージによる会員への情報伝達とデジタル環境整備促進
- (2) 財務意識の高揚と経費節減、会計処理の適正化
- (3) スマホ等利活用アンケート調査の実施 (12 月)
- (4) スマホ教室の開催 (4 月から 3 月の間で 17 回開催、88 名が参加)
- (5) インボイス制度への対応 (会員への周知と取引業者への対応)
- (6) 各種規程等の見直しと一部改正

第1 会員、補助金の状況

1. 入退会状況について

(単位:人)

	前年度末会員数	入会者数	退会者数	今年度末会員数	増減
男	319	33	27	325	6
女	102	19	14	107	5
計	421	52	41	432	11

入会理由は下記のとおりである。

	生きがい、 社会参加	健康維持・ 増進	経済的 理由	その他	計
計	13	26	7	6	52
構成比(%)	25.0	50.0	13.5	11.5	100.0

退会理由は下記のとおりである。

	病気	その他 就職	死亡	転居	就業機 会なし	家庭の 事情	加齢	その他	計
計	12	5	2	1	1	6	6	8	41
構成比(%)	29.3	12.2	4.9	2.4	2.4	14.6	14.6	19.5	100.0

2. 補助金の状況について

(1)厚生労働大臣より事業実施のために、高年齢者就業機会確保事業費等補助金として6,739千円、雇用開発支援事業費等補助金として8,541千円の補助金の交付があった。(合計 15,280千円)

内訳(高年齢者就業機会確保事業費等補助金:運営費補助金 6,739千円)

(雇用開発支援事業費等補助金:

高齢者活用・現役世代雇用サポート事業費補助金 8,541千円)

(2)富谷市長より事業実施のために、富谷市シルバー人材センター事業費補助金として15,280千円の補助金の交付があった。

第2 事業実績

1 受託事業(請負・委任)及び独自事業

ア. 公民別

	今年度末実績	前年度末実績	増減
受託件数	1,241 件	1,341 件	△ 100 件
公共事業	66,295,919 円	66,280,019 円	15,900 円
民間事業	36,995,229 円	40,240,555 円	△ 3,245,326 円
一般家庭	23,820,974 円	27,236,901 円	△ 3,415,927 円
独自事業	1,834,165 円	1,058,845 円	775,320 円
計	128,946,287 円	134,816,320 円	△ 5,870,033 円
就業延人員	23,246 人日	24,914 人日	△ 1,668 人日
就業率	60.8 %	61.5 %	△ 0.7 %

イ. 職群別

	契約件数	就業延人員	契約金額	構成比%	前年度実績	増減
技術群	1 件	42 人日	208,000 円	0.2	225,500 円	△ 17,500 円
技能群	583 件	2,695 人日	22,590,353 円	17.5	25,787,022 円	△ 3,196,669 円
事務群	51 件	104 人日	737,593 円	0.6	872,598 円	△ 135,005 円
管理群	5 件	2,508 人日	14,733,864 円	11.4	13,724,249 円	1,009,615 円
折衝外交群	7 件	794 人日	3,656,351 円	2.8	3,772,292 円	△ 115,941 円
一般作業群	449 件	15,965 人日	84,370,624 円	65.4	87,446,895 円	△ 3,076,271 円
サービス群	145 件	1,138 人日	2,649,502 円	2.1	2,987,764 円	△ 338,262 円
その他	0 件	0 人日	0 円	0.0	0 円	0 円
計	1,241 件	23,246 人日	128,946,287 円	100.0	134,816,320 円	△ 5,870,033 円

2 一般労働者派遣事業

項目	派遣登録会員数	派遣契約件数	派遣労働延人員	就業率
	167人	67件	21,144人日	100.0%
項目	契約金額(前年対比)		手数料収入(前年対比)	
公共	64,943,309円			
民間	44,617,793円			
総計	109,561,102円(93.8%)		11,832,171円(92.5%)	

3 事業実績の合計

	今年度実績	前年度実績	増減
契約件数	1,294件	1,308件	△14件
契約金額	231,595,077円	238,507,389円	△6,912,312円
就業延人員	42,914人日	44,390人日	△1,476人日
就業率	90.5%	92.6%	△2.1ポイント

4. 独自事業及び福祉サービス事業の内訳

(1) 独自事業の実施状況

	実施件数	受注金額	就業延人員
刃物研ぎ	7件	17,136円	8人日
小物販売	61件	1,690,345円	543人日
書道教室	12件	125,000円	23人日
富谷茶	6件	264,656円	38人日
合計	86件	2,097,137円	612人日

(2) 福祉等サービス事業の実施状況

(ア) 子育てサロン「ほっと育^すく」運営について

延人数	開所日数	1日平均人数	一時預かり件数 (サロン内)
1,498人	230日	6.5人	33件

(イ) 育児支援・家事援助サービスについて

	受注・就業	就業延人数	受注金額	前年比
育児支援サービス	74件	289人日	705,210円	145.4%
家事支援サービス	126件	697人日	2,083,239円	100.9%
合計	200件	986人日	2,788,449円	109.4%

(ウ) ワンコインサービスについて

受注	就業実人員	就業延人数	前年比	受注金額	前年比
60件	60人	239人日	140.6%	127,500円	145.7%

内容	依頼数	前年比
ゴミ出し	213回	129.1%
水やり	14回	-
片付け	6回	600%
買い物	1回	33.3%
精米	1回	-
代筆	1回	100%

(3) ボランティア活動の実施状況

(ア)令和5年度子供達の安全・安心を守る巡回活動は、各小学校区で実施し、巡回活動参加延人数は1,793人である。

(イ)令和5年度「シルバーの日」における各公民館周辺清掃活動を実施し、参加延人数は136人である。

(ウ)令和5年度「街道まつり」において、ゴミステーション回収作業を実施し、参加人数は10人である。

第3 会議及び講習会等の実施状況

1 定時総会

会議の名称	開催日	審議内容
令和5年度定時総会	5月24日	<ul style="list-style-type: none"> ・令和4年度事業報告について ・令和4年度収支決算について ・監査報告 ・定款の一部改正について ・役員の報酬等及び費用に関する基準の一部改正について ・補欠役員(理事)の選任について ・令和5年度事業計画及び収支予算

2 理事会

会議の名称	開催日	審議内容
第1回理事会	4月27日	<ul style="list-style-type: none"> ・令和4年度収支補正予算について ・令和4年度事業報告について ・令和4年度収支決算について ・令和5年度収支補正予算について ・令和5年度定時総会の開催日時・会場等について ・令和5年度定時総会における書面議決等について ・補欠役員(理事)候補者の選任について ・定款の一部改正について ・役員の報酬等及び費用に関する基準の一部改正について ・諸謝金等の支給に関する規程の整備について ・専門部会及び専門委員会の設置規程の整備について
第2回理事会	5月18日	<ul style="list-style-type: none"> ・審議事項なし
第3回理事会	6月27日	<ul style="list-style-type: none"> ・運営会議設置要綱の整備について ・専門部会及び専門委員会運営要綱の整備について ・衛生委員会設置要綱の一部改正について ・センター設立20周年記念事業実行委員会の設置及び専任理事の選任について
第4回理事会	9月28日	<ul style="list-style-type: none"> ・職員就業規則の一部改正について ・事務局設置規程の全部改正について ・設立20周年記念式典の開催日時及び会場の決定について
第5回理事会	10月27日	<ul style="list-style-type: none"> ・設立20周年記念センターの愛称の決定について ・設立20周年記念表彰の表彰基準について ・設立20周年記念表彰の被表彰者の決定について
第6回理事会	11月29日	<ul style="list-style-type: none"> ・令和6年度富谷市職員の派遣期間の更新について
第7回理事会	12月22日	<ul style="list-style-type: none"> ・会員会費減免要綱の整備について ・安全・適正就業推進員設置規程の整備について
第8回理事会	1月25日	<ul style="list-style-type: none"> ・職員給与規程の一部変更について ・特定費用準備資金の取り崩しについて ・令和6年度予算編成方針及び事業計画の骨子について
第9回理事会	2月28日	<ul style="list-style-type: none"> ・第4次中期「行動実施計画」アクションプラン2025に掲げる数値目標の下方修正について ・令和6年度事業計画について ・配分金見積基準等の一部改定について ・派遣業務等に係る新人研修に伴う給付額の改定について ・D&O(役員賠償責任)保険の加入について ・理事及び監事候補者選考委員会の設置並びに選考選出委員のについて

第10回理事会	3月27日	<ul style="list-style-type: none"> ・事務費の額の見直しについて ・配分金見積基準の見直しと関係基準の追加について ・令和6年度運営資金の借入限度額について ・令和6年度収支予算及び資金調達、設備投資の見込みについて ・地域班長の選任について ・富谷市職員の派遣受け入れについて
---------	-------	--

3 監事会

名 称	開催日	内 容
第1回 監事会	4月22日	・令和4年度決算監査について
第2回 監事会	10月24日	・令和5年度中間監査について
監事会(月次)	毎月	・前月分令和6年度中間監査について

4 部会

部会の名称	開催日	委員会の主要内容
総務部会	4月19日	・定款の一部改正、各種規定等について
	2月13日	<ul style="list-style-type: none"> ・令和5年度事業実施状況の検証 ・令和6年度事業計画の検討
事業部会	2月9日	<ul style="list-style-type: none"> ・令和6年度配分金見積基準(案)について ・令和6年度就業に関する手当・材料費等の見直しほか

5 委員会

委員会の名称	開催日	委員会の主要内容
安全・適正就業委員会	毎月15日	<ul style="list-style-type: none"> ・事故の原因分析・対策立案・安全啓蒙活動 ・安全パトロールの実施・分析・対策立案
安全合同委員会	6月16日	・安全・適正就業委員会決定事項の会員への伝達
	3月15日	・現場における安全朝礼の実施及び安全日報の作成
衛生委員会	毎月1回	<ul style="list-style-type: none"> ・安全衛生計画の作成 ・派遣会員の労働災害、健康障害の防止・対策
子供達の安全安心を守る委員会	9月8日	<ul style="list-style-type: none"> ・巡回監視活動の現状と問題点等について ・今後の活動の取組について
福祉等サービス検討委員会	2月5日	<ul style="list-style-type: none"> ・福祉サービス関係の現状・問題点について ・今後の事業計画について
独自事業開発委員会	2月5日	<ul style="list-style-type: none"> ・独自事業の現状・問題点について ・今後の事業計画について
福祉班育児支援サービス情報交換会	毎月1回	<ul style="list-style-type: none"> ・子育てサロン利用実績報告 ・現在の育児支援状況について ・子育てサロンの行事等について ・育児支援サービスの内容充実のための意見交換
富谷茶推進検討委員会	4回	<ul style="list-style-type: none"> ・既存茶畑と新規定植した苗木の管理 ・今までの経緯や今後実施する内容について

6 班会議等

名 称	開催日	内 容
地域班長会議	2月14日	<ul style="list-style-type: none"> ・理事及び監事候補者選考委員の選出 ・地域班会議の開催について ・健康診断受診について ・デジタル化の推進について
地域班会議(各地域班毎)	3月	<ul style="list-style-type: none"> ・地域班長会議の内容伝達 ・活動報告・活動計画・巡回ボランティア

7 安全大会

	開催日	大会内容
令和5年度 安全・適正就業推進大会	7月26日	<ul style="list-style-type: none"> 令和4年度安全就業優良表彰 安全標語コンクール入選者表彰 講演 演題「フレイルとその予防」 講師 仙台オープン病院 臨床検査担当医師 石木 幹人 様 安全就業宣言

8 講習会

	名称	実施期間	実施場所・内容	受講者人数	備考
除草班 植木班	安全講習会(座学)	5月11日	とうみやの杜果樹園	延82名	当日午前
	安全講習会(実技)	5月12日			当日午後
	安全講習会	開催なし	—	—	新型コロナウイルス感染症拡大の為
	子育て講習会 (スキルアップ)	12月11日	<ul style="list-style-type: none"> サポーターの基本姿勢 利用者の親との関わり方 現在の子育て事情について 	延26名	
	普通救命講習会	開催なし	—	—	新型コロナウイルス感染症拡大の為
	安全運転講習会	9月27日	高齢者交通安全教室に参加 場所：富谷自動車学校	5名	
	基本講習会	毎月1回	<ul style="list-style-type: none"> 安全・適正就業について シルバー理念、仕事の流れについて シルバー保険について 	延65名	新入会員必須講習
	安全衛生講習会	7月21日～ 8月31日	「ストレスと上手に向き合う」 「怒りのコントロール」 ・派遣会員の自宅へ上記テキストを郵送し自宅学習を実施	36名	新型コロナウイルス感染症拡大の為

第4 令和5年度富谷市シルバー人材センター事故発生状況

事故種別	作業内容					事故内容	
	除草	清掃	配達	その他	計	班	内容
傷害	1	1	0	0	2	除草	・ 草刈機の刃に右足ふくらはぎを接触し裂傷
						清掃	・ 清掃中に転倒し、左ひざの皿骨折、右肩脱臼
物損	4	0	1	0	5	除草	・ 草刈刃の金属片が隣地車両に付着
							・ 草刈刃にて自動散水ホースを切断
							・ 飛び石にて駐車中の軽自動車運転席ガラス破損①
						配達	・ 飛び石にて駐車中の軽自動車運転席ガラス破損②
計	5	1	1	0	7		・ 広報紙配達中に車両をバックして建物へ接触

(参考)

※過去5年間の事故発生状況推移

事故種別	R5	R4	R3	R2	R1
傷害	2	5	6	6	4
※物損	5	4	11	4	12
計	7	9	17	10	16

※物損内容	R5	R4	R3	R2	R1
飛び石等	2	1	2	2	8
その他	3	3	9	2	4
計	5	4	11	4	12

「事業報告の附属明細書」

令和5年度事業報告には「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」がないため、事業報告の附属明細書は作成していない。